

会議記録				
会議の名称	議会運営委員会			会議場所 全員協議会室
日 時	令和6年3月4日（月曜日）			担当職員 加藤 太郎
出席委員	◎福井 ○木村 竹内 大石 三上 山本 平本 <菱田議長、浅田副議長>			開議 午後5時15分
執行機関出席者	桂川市長、田中政策企画部長、山本総務部長			閉議 午後5時49分
事務局出席者	井上事務局長、数井次長、野澤副課長兼総務係長、加藤副課長兼議事調査係長			
傍聴可	市民0名	報道関係者0名	議員12名（林、法貴、小林、土岐、富谷、大塚、原野、山木、梅本、小川、松山、西口）	

会議の概要

17：15

[福井委員長 開議]

<事務局長>

総務課から提出資料の誤植について訂正依頼があり、正誤表が届いているので報告させていただく。条例一部改正資料（新旧対照表）の1ページ、公益的法人等への職員の派遣等に関する条例について、改正後（案）の下から2行目で「給料」と記載したものが正しくは「給与」の誤りであった。内容訂正の資料をお配りしているので確認願う。

[市長等 入室]

1 追加議案について

[市長 あいさつ及び説明]

[政策企画部長 説明]

<福井委員長>

本日は聞きおく程度とする。各委員会で詳細に説明いただくのでよろしくお願ひする。

[市長等 退室]

17：25

2 3月6日の議事等について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

一般質問最終日の3月6日の議事日程については、レジュメ記載のとおり進行していくこととする。日程第2の追加議案に係る質疑は、市長からの提案理由説明の後に直ちに行い、日程第3、4の当初提案議案に係る質疑は通告制であったが通告はなかった。日程第4では予算特別委員会を設置し当初予算議案を付託する

こととなる。また、本会議終了後には予算特別委員会を開催し正副委員長の互選を行うのでよろしくお願ひする。付託表（その1）（その2）と予算特別委員会委員名簿は、確認の上議場に持参願う。3月12日採決分の討論通告期限は、3月11日の産業建設常任委員会終了時としているので、間違いがないようによろしくお願ひする。3月6日の議事等については、このとおり進めることでよいか。

—全員了—

3 補正予算等の議案審査について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

これまで3月議会の議案審査は日程の都合で同時開催していたが、今回から議会期間を長く取って他の議会と同様に別日開催としているので確認願う。審査議案は指定管理者の指定10件と補正予算9件である。レジュメ記載のとおり3日間の日程で進めることでよいか。

—全員了—

4 3月12日の議事等について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

3月12日の議事日程については、まずは議長より3月6日に選出する予算特別委員会正副委員長名の報告後、日程第1として、当初提案の指定管理者の指定と追加提案の補正予算について委員長報告から表決までを行うこととしている。また、3月13日当日の会議については、午前10時から3常任委員会を開催いただき委員長報告を確認し、議運事前調整を経て、午前10時40分から議会運営委員会、午前11時20分から本会議、午後1時から総務文教常任委員会をそれぞれ予定している。その後、予算特別委員会正副委員長には、3月14日の会議の事前調整をお世話になるのでよろしくお願ひする。このような内容で進めていくことでよいか。

—全員了—

5 条例等の議案審査について

[事務局長 説明]

<福井委員長>

条例等の議案審査についても、補正予算等の審査と同様に、今回から同時開催しないこととしており、3月12日午後1時予定で総務文教常任委員会、13日午後1時から産業建設常任委員会、終了後に環境市民厚生常任委員会で日程調整しているので確認願う。案件数の関係で当初の予定から環境市民厚生常任委員会と産業建設常任委員会の日程を入れ替えているので注意いただきたい。このとおりの日程で進めることでよいか。

—全員了—

6 請願について

7 陳情・要望について

(1) 現行の健康保険証の存続を国に求める陳情書

(2) 子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員を求める意見書の提出を求める陳情書

[事務局長 説明]

<福井委員長>

請願書の受理はなかった。陳情・要望については、前回確認いただいた（1）現行の健康保険証の存続を国に求める陳情書と（2）子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員を求める意見書の提出を求める陳情書の2件を受理しているが、その内容から環境市民厚生常任委員会で取り扱うことによいか。

—全員了—

<福井委員長>

これら2件とも提出者から意見陳述希望の申出があるので、承知願う。

8 議会運営委員会の行政視察

<事務局副課長兼議事調査係長>

議会運営委員会の行政視察については、前回の議会運営委員会で全国的に議会改革の評価が高く、特に情報共有関係に先進的に取り組まれている市議会を調査することで正副委員長に一任いただいた。レジュメには視察候補市として東京都町田市議会ほかとし、4月22日の週で調整中と記載しているが、町田市議会に加えて神奈川県茅ヶ崎市議会と調整ができたので報告させていただく。視察日程は4月22日（月）午後に町田市議会、23日（火）午前に茅ヶ崎市議会としている。今回選定した町田市議会は早稲田大学マニュフェスト研究所の議会改革度調査2022において、情報共有部門で全国1位、茅ヶ崎市議会は同じく情報共有部門で全国7位と極めて評価が高い市議会である。町田市議会と茅ヶ崎市議会の視察資料として、両市議会の都市データパック2023、議会改革・活性化の取組、直近の市議会だよりをまとめたので、紙資料もしくはタブレット端末で確認願う。本日まずは、町田市議会と茅ヶ崎市議会への行政視察調査の実施をお諮りいただき、それでよければ視察資料や各市議会のホームページ等を参考に詳細な調査事項について3月議会中を目途に整理いただければと思っている。

<福井委員長>

事務局から説明があったとおり、議会改革度が高く情報共有関係に非常に長けている東京都町田市議会と神奈川県茅ヶ崎市議会へ視察調査を実施することしたいがよいか。

—全員了—

<事務局副課長兼議事調査係長>

それでは町田・茅ヶ崎両市議会への行政視察に係る手続きを進めていく。まずは行政視察調査の実施にあたり、各委員から詳細な調査事項を抽出していただくこととなる。3月議会最終日前日の3月26日の議会運営委員会で調査事項を整理できればと思うので、その1週間前の3月19日を期限として、別途配付する様式で事務局へ調査事項を提出いただきたい。3月末には取りまとめた調査事項を視察先に送付するので協力願う。

<福井委員長>

視察資料やホームページ等をもとに調査事項を抽出いただき、3月19日までに事務局へ提出願う。

—全員了—

9 その他

(1) 広報広聴会議の報告

<福井委員長>

大塚広報広聴会議委員長から報告を受けることとする。

<大塚広報広聴会議委員長>

昨年11月15日の議会運営委員会において、令和6年秋頃にわがまちトークを実施することを了承いただき、その後の広聴部会や広報広聴会議で検討を重ねる中で、自治会版と団体版として少なくとも各一回ずつの開催を計画していくこととした。自治会版については、本年4月30日発行の議会だより（3月議会号）で募集し、必要に応じて直接自治会に声をかけていきたいと考えている。団体版については、はたちの会実行委員会との意見交換の場を持てないかと意見が出たことから、事務局から所管する社会教育課へ打診したところ、同実行委員会の日程の中に組み込むことは可能であり、今年度末に日程を編成することから3月中旬までにその旨報告いただきたいと言われている。これを受けたわがまちトーク団体版としてははたちの会実行委員会を選定し決定させていただいた。10月に自治会版、11月に団体版を開催できればと考えているが、日程や内容等が決定すれば議会運営委員会に報告させていただく。

<福井委員長>

わがまちトークについては、本市議会の広報広聴の大変大切な取組の一つである。

ただいま報告があった形で進めていただければと思うがどうか。

—全員了—

(2) 次回の議会運営委員会等

[事務局長 説明]

<福井委員長>

レジュメに記載の日程で確認願う。

—全員了—

散会 17：49